

# 酒田市社会福祉協議会会報 (全戸配布)

# ふれあい

第34号  
平27.10.1



第12号 (平成21年1月15日発行)  
松山地区レクリエーション交流大会



第10号 (平成20年6月15日発行)  
平田地区ふれあいかローリング大会



第9号 (平成20年2月21日発行)  
八幡地区  
子育て支援事業ごろにゃんクラブ

10年間に発行した会報の表紙を飾った写真



第17号 (平成22年3月15日発行)  
ふれあい給食事業



第3号 (平成18年10月1日発行)  
万里の松原植樹のつどい



第28号 (平成25年10月15日発行)  
共同募金出発式

平成17年11月1日、酒田市、八幡町、松山町、平田町の各社協が合併し、新たな「酒田市社会福祉協議会」が誕生しました。以来、皆さまに支えられ、おかげさまで酒田市社会福祉協議会は、今年、合併10周年を迎えました。時代とともに変化する福祉ニーズや福祉制度に的確に対応し、今後も皆さまと一緒に地域福祉を考え、推進していきます。

## もくじ

- おかげさまで、酒田市社会福祉協議会は  
合併10周年を迎えました ..... 2~3
- 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします ..... 4~5
- 平成26年度収支決算報告 ..... 6
- 「第3期酒田市地域福祉活動計画」策定状況について ..... 7
- おしらせ ..... 8

## 【発行】

社会福祉法人 **酒田市社会福祉協議会**  
 〒998-0864 酒田市新橋二丁目1番地の19  
 酒田市地域福祉センター内 ☎23-5765・FAX24-6299  
 E-mail: shakyo@sakata-shakyo.or.jp  
 ホームページ: http://www.sakata-shakyo.or.jp/

八幡支部 ☎64-3765・FAX61-1214 松山支部 ☎62-2843・FAX62-2841  
 平田支部 ☎52-2260・FAX52-3727

会報「ふれあい」は  赤い羽根共同募金の助成により発行しています。

# おかげさまで、酒田市社会福祉協議会は 合併十周年を迎えました

庄内地域における市町村合併の動きは、平成13年度から14年度初めにかけて具体化しました。市町村社協においても、一市町村一社協の法規定があることから、行政の動きと連動して協議を進めてきました。そして、平成17年11月1日、旧酒田市・八幡町・松山町・平田町の各社協が合併し、新たな「社会福祉法人酒田市社会福祉協議会」が誕生しました。

今号では、その合併から10年間の主な足跡を振り返ることにします。



## 平成17年度

○平成17年11月1日、新法人設立式を行った。引き続きの理事会、評議員会で新役員の選任、合併協定を踏まえた事業計画、予算、定款や諸規程の議決を行った。



地域交流サロン事業

## 平成18年度

○八幡・松山・平田の旧社協はそれぞれ支部とし、支部運営委員会を設置して合併課題、独自事業に取り組むこととした。

○酒田市から、地域包括支援センター「にいだ」、介護予防講座事業、日赤酒田市地区事務を受託。また、地域福祉事業の根幹である「新・草の根事業」の



ふれあい給食事業

全市展開を始めるとともに、各支部にも運営主体となる地区社協を設置。

○市の地域福祉計画と連動した「第1期酒田市地域福祉活動計画」を策定。

## 平成19年度

○これまで旧1市3町ごとに開催してきた戦没者追悼式を、各遺族会の協力を得て、合同で挙行。

○地域福祉活動の拠点として30年以上利用されてきた老人福祉・母子福祉の両センターが老朽化により解体。

## 平成20年度

○社協会費について、平成22年度から全市一世帯あたり年額500円に統一することを決定。

○会費の統一に伴う経費削減、合併時の激変緩和措置廃止の一端として、理事・監事・評議員の定数等を見直し(全体として削減)、平成21年度から実施することを決定。これにより、現



母子センター(当時)



戦没者追悼式

行の体制となった。

○第1期酒田市地域福祉活動計画の中間見直しを行い、特に、ボランティア連絡協議会等との連携強化、ボランティアセンターの設置及び災害ボランティアセンター設置マニュアルの作成等に取り組むこととした。

### 平成21年度

○酒田市の安心生活創造事業(平成21年度から23年度までの、厚生労働省のモデル事業)を受託し、高齢者等を支援する仕組みについて検討。それが原点と



日向地区除雪ボランティア



よろずや琢成 サポーター交流会の様子

なって、現在の琢成学区・日向地区での新たな地域支え合い活動への発展に繋がっている。

### 平成22年度

○市と連携して、第2期酒田市地域福祉活動計画を策定。計画では、ボランティアセンターの設置検討や社協による成年後見(法人後見)の検討、安心生活創造事業の継続、共同募金の統一、支部運営委員会と支部機能のあり方の検討などの取組みを重点的に進めることとした。

### 平成23年度

○平成23年3月11日の東日本大震災発生以降、社協では、常に東日本大震災の支援活動や大震災が突き付けた課題・教訓と向き合って事業展開。

○災害時ボランティアセンター



被災地でのボランティア活動

設置・運営マニュアルの見直しを進め、初めて設置・運営訓練を実施。

○障害者自立支援法の一部改正を受け、重度視覚障がい者の同行援護を開始。

### 平成24年度

○共同募金のうち、一般募金の戸別募金について、平成25年度から300円に統一することを決定。

○計画よりも一年前倒しで、法人として成年後見事業を開始。

○酒田市ボランティアセンターを、社協財源により開設。



赤い羽根共同募金活動

### 平成25年度

○社協会費の統一や共同募金(一般募金)の統一を成し遂げたことに加え、各支部で地区社協の連絡組織が結成あるいは結

成見込となったことから、支部運営委員会を廃止。

○酒田市から公益活動支援センター業務を受託。ボランティアセンターとの一体的な運営により、ボランティアや市民活動など、公益活動振興のためのセンター的役割を担う。

○障害者自立支援法及び児童福祉法の一部改正に伴い、「特定相談支援事業所」「障害児相談支援事業所」の指定を受け、障がい児(者)相談支援事業を開始。

### 平成26年度

○合併課題の処理も進んだことから、より地域に密着した支部事業を推進するために、それまでの支部事務長職に替え、地域福祉専門員を各支部に配置。

○認知症高齢者や家族への支援の充実を図ることを目的に、認知症対応型通所介護事業の実施のために、デイサービスセンター1いづみを増改築。

酒田市社会福祉協議会は、これからも、誰もが住み慣れた地域で安心して生活することができる地域福祉を進めます。

市民の皆さまには、引き続きご理解・ご協力をお願いします。

# じぶんの町をよくするしくみ

## 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします



**運動期間**  
10月1日～  
12月31日

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まります。

共同募金は、「ささえあい」「たすけあい」の心による福祉活動で、さまざまな場で募金運動を展開しています。皆さまからお寄せいただいた募金は、酒田市内の施設や地域福祉活動に活用されるほか、山形県内の福祉団体等にも助成されます。皆さまのご協力をお願いします。

### どんなところで募金ができるの？

**【募金の種類】**

**戸別募金**  
ご家庭を対象に自治会を通じて皆さまにお願いする募金で、一世帯300円のご協力をお願いします。

**法人募金**  
民生委員・児童委員等の協力を得て、市内企業や商店等にご協力をお願いします。

**職域募金**  
市内事業所で働いている皆さまにご協力をお願いします。

**その他の募金**  
運動会等の各種イベント時にご協力をお願いしたり、官公庁やコミセン、企業等のカウンターに募金箱を設置していただき、ご協力をお願いします。

**学校募金**  
小学校や中学校・高等学校等で、温かい心を育む募金です。

**街頭募金**  
店頭等をお借りして、福祉関係団体や施設の方々等が街頭でご協力をお願いします。

お寄せいただいた募金は酒田市支会で全額山形県共同募金へ送金し、翌年度、酒田市支会を通して市内の福祉施設や事業に助成されます。





## 平成27年度 目標額

# 12,852,000円

◆平成27年度の共同募金は、平成28年度に福祉団体等が行う地域福祉活動に対して助成されます。

平成26年度お寄せいただいた募金が、本年度、地域配分として酒田市内の下記施設・団体・事業等に助成されています。(平成26年度共同募金実績 12,772,801円)

### 【子どもたちと地域の皆さまの交流のために】

- ・若宮保育園
- ・新堀保育園
- ・報恩会保育園
- ・小鳩保育園
- ・泉保育園
- ・広野保育園
- ・黒森保育園
- ・中平田保育園
- ・若浜保育園
- ・上田保育園
- ・十坂保育園
- ・北平田保育園
- ・亀ヶ崎保育園
- ・北新橋保育園
- ・西荒瀬保育園
- ・宮野浦保育園
- ・浜中保育園
- ・鳥海保育園
- ・東平田保育園
- ・本楯保育園

### 【子どもたちの健やかな成長のために】

- ・がくほれんwith酒田
- ・若浜学区学童保育所
- ・亀ヶ崎学区学童保育所
- ・泉学区第2学童保育所
- ・松陵学区学童保育所
- ・泉子育て応援団コロボックル
- ・たくせいわいひろば
- ・新堀子育て応援団
- ・ちょうかい子育て応援団
- ・ごろにゃんクラブ
- ・子どもまつり実行委員会

### 【高齢になっても元気に暮らすために】

- ・老人クラブ連合会(4支部)
- ・酒田電気工事協同組合  
(一人暮らし高齢者電気保安点検)

### 【障がい(児)者の社会活動のために】

- ・盲ろう者友の会
- ・サポートセンターあらた

- ・みらいず
- ・支援センターふれあい工房
- ・支援センターなの花畑
- ・あすなろ福祉会
- ・ワークショップ・ヤッホー
- ・たぶの木
- ・みつば
- ・スワンの会
- ・酒田市障がい者福祉会
- ・身体障がい者福祉団体(八幡・松山・平田)
- ・手をつなぐ育成会(酒田・八幡・松山)
- ・酒田飽海鍼灸マッサージ師会

### 【ボランティア活動の支援のために】

- ・ボランティア連絡協議会(酒田・平田)
- ・宮野浦未来創成会議ホツとなる

### 【地域の福祉活動を育成・支援するために】

- ・酒田市民生委員・児童委員協議会(4支部)
- ・母子福祉ねむの木会
- ・酒田市自治会連合会
- ・遺族会(4支部)
- ・松原学区社協
- ・亀ヶ崎社協
- ・内郷地区社協
- ・南部地区社協
- ・山寺地区社協
- ・松嶺地区社協
- ・酒田市社協

募金の詳しいつかいみちは  
「はねつと」で検索!



# 平成26年度 社会福祉協議会決算報告

平成27年5月22日開催の理事会、評議員会で「平成26年度酒田市社会福祉協議会決算」が承認されましたので、お知らせします。皆様からいただいた会費収入は、全額地域福祉推進事業に充てられ、人件費は経常経費補助金収入、受託金収入等でまかなわれています。各事業の実施にあたりましては、酒田市並びに市民の皆様、また、自治会やコミュニティ振興会、学区・地区社協、民生児童委員、福祉・ボランティア団体、法人等々、多くの機関・団体・事業所の皆様からご協力をいただきました。

## 収入

単位：円

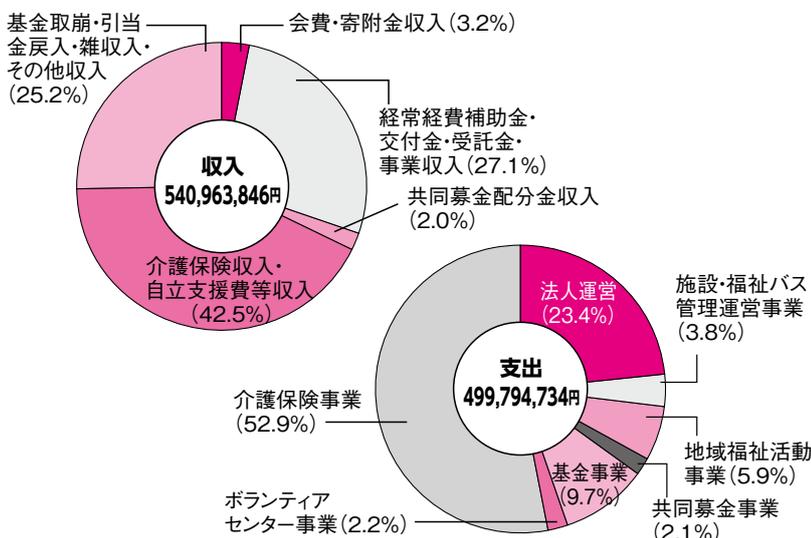
項目	決算額	割合	備考
会費収入	15,509,750	2.9%	各世帯からいただいている社協会費
寄附金収入	1,770,874	0.3%	市民や団体からの寄附金
経常経費補助金収入	94,298,988	17.4%	酒田市と山形県社協からの補助金
受託金収入	48,888,696	9.0%	酒田市と山形県社協からの受託金
事業収入	3,632,505	0.7%	福祉サービス利用援助事業及び成年後見事業利用者からの負担金等
共同募金配分金収入	10,614,509	2.0%	一般と歳末たすけあい募金配分金
介護保険収入・自立支援費等収入	230,069,308	42.5%	介護保険事業、障がい者自立支援にかかる収入
基金取崩収入	45,644,084	8.4%	デイいずみ認知症対応型施設増築にともなう基金の取崩収入
引当金戻入	6,227,715	1.2%	退職給与引当金戻入額
雑収入・その他	84,307,417	15.6%	経理区分間繰入及び利息などの収入等
合計(A)	540,963,846	100.0%	

## 支出

単位：円

項目	決算額	割合	備考
法人運営	117,185,012	23.4%	人件費等社会福祉法人の運営経費
施設管理運営事業	8,880,950	1.8%	地域福祉センター・やまゆり荘の施設維持管理経費
地域福祉推進事業	17,905,824	3.6%	新・草の根事業、戦没者追悼式等
福祉バス管理運営事業	9,765,837	2.0%	車両費、燃料費、業務委託費
共同募金配分金事業	10,614,509	2.1%	配分を受けた共同募金の助成費等
社会福祉基金事業	48,237,639	9.7%	デイいずみ認知症対応型施設増築にともなう支出等
福祉サービス利用援助事業	4,685,500	0.9%	高齢者、障がい者等の福祉サービス利用相談や金銭管理を行う事業
生きがい活動支援通所事業	1,067,273	0.2%	八幡地区ミニデイサービス事業
生活福祉資金貸付事業	5,402,000	1.1%	各種福祉資金相談と手続き業務の経費
ボランティアセンター事業	11,175,394	2.2%	ボランティア振興業務に係る経費
法人後見事業	533,345	0.1%	成年後見事業を法人として受任する経費
地域包括支援センター事業	29,553,150	5.9%	保健医療、福祉の向上を包括的に支援。総合相談窓口として機能
介護保険事業	234,788,301	47.0%	訪問介護・居宅介護支援・デイサービスの経費
合計(B)	499,794,734	100.0%	

収入(A) 540,963,846円－支出(B) 499,794,734円＝当期活動収支差額 41,169,112円



## 貸借対照表

資産の部	流動資産	272,840,421
	固定資産	665,362,253
	合計	938,202,674
負債の部	流動負債	15,123,823
	固定負債	118,555,668
	合計	133,679,491
純資産の部	基本金	113,164,851
	基金	342,852,665
	国庫補助金等特別積立金	37,470,449
	その他の積立金	4,482,873
	次期繰越活動収支差額	306,552,345
	合計	804,523,183
負債及び純資産の部 合計		938,202,674

## 「第3期酒田市地域福祉活動計画」策定状況について

『地域福祉活動計画』は、誰もが住み慣れた地域で安心して生活することができる地域福祉の充実・拡充を目指して、当社の協力のあり方を定める5年間の計画です。

現在、本年度が第2期計画の最終年度であることから、『**第3期酒田市地域福祉活動計画**』(28年度～32年度)の策定を進めております。

計画に地域の皆さまの声を反映させるため、同じく第3期地域福祉計画の策定を進める酒田市と共同で地区懇談会とアンケート調査を実施いたしました。

### 「地区懇談会」の開催と懇談会での意見などについて

7月から8月にかけて、36学区・地区社協において、各学区・地区社協会長から地域の代表として推薦いただいた地区懇談会委員の方にコミセン等にお集まりいただき、各地域での課題や問題をお伺いしました。

この中で、まず話題になったのは、**認知症に関すること**です。

自身や家族の認知症への不安だけでなく、『地域で特定の場所を徘徊している方を見かける』『近所に認知症と思われる方がいるが、見た目では判断できない』『地域の認知症の方とどのように接してよいか、わからない』といった、認知症に対する理解や地域でどのように認知症の方を受け入れていくかについて、多くの心配ごとが出されました。

買い物や通院といった**移動に関すること**も話題となりました。『今は自動車を運転するが、高齢となり免許返納したらどうすればよいか』『バス停や買い物ができる店までも遠く、引きこもり気味になってしまっている方がいる』『サロンや地域活動に参加するにも、移動手段がない』など、バスやタクシーといった既存の公共交通機関や支援サービスのみでは対応が難しく、その結果、日々の暮らしや地域活動の参加などに支障が生じているとの声がありました。

また、今回、各学区・地区で共通して、意見が多くあったのは**地域福祉活動の担い手に関すること**についてです。地域の皆さまに支え合いのための活動を実践・検討いただいている一方で、人口減少や高齢化を背景として、それを担っていた多く人材が少なくなっているということです。

『高齢者同士で困り事を助け合う状況となっている』『除雪など力仕事には若い人の力を借りたい』『働いている世代は、仕事があり、時間の余裕がなく、活動できない』『地域の子ども達ともっと交流をしていきたい』『地域のことを知ってもらい、活動参加して欲しい』といった声があり、担い手の確保に危機感を抱いている地域の現状がありました。

全体を通しては、高齢者の問題が主でしたが、地域の皆さまの問題意識としては、子育てや障がいに関すること、災害時対応に関することなど多岐に渡っており、幅広く伺うことができました。

社協では、これらの問題を解決

するための方策を検討し、計画に盛り込む予定としております。

### アンケート調査について

アンケート調査は、地区懇談会に先立ち、本年6月に酒田市全域で2千名の方に配布し、1千907名の方に回答のご協力をいただきました。

全39問からなる「地域福祉に関するアンケート」については集計を終え、現在、分析作業を進めております。併せて、計画策定の参考とさせていただきます。

### 今後のスケジュールについて

今後、当社協の会長、副会長と4つの専門部会(総務財政部会、地域福祉・ボランティア部会、共同募金部会、介護保険部会)の部会長、副部会長から構成される「策定委員会」で審議を行い、第3期計画の目標や具体的な取り組みをまとめ、計画案を策定する予定としております。計画案については、当社協ホームページに掲載し、市民の皆さまからご意見(パブリックコメント)を募る予定です。

「高参加・高福祉」のまちづくりのため、引き続きご協力をお願いいたします。

# おしらせ

## 心配ごとや困りごとがあれば、当社協まで気軽にご相談ください

\*いずれも相談は無料、秘密は固く守られます。

### ◆心配ごと相談

健康、法律、医療、高齢者、女性及び児童問題など様々な心配ごとについて、人権擁護委員が相談を受け、問題解決のお手伝いをします。

- 開設日 原則 毎月第1・3・5火曜日
- 時間 午前9時～正午
- 場所 酒田市地域福祉センター(来所相談)
- 電話 0234-23-5765

### ◆生活自立支援センターさかた

仕事や生活などでお困りの方を専門のスタッフが、一人ひとりの悩みに寄り添い、課題解決に向けて一緒に考え、支援を行います。

- 開設日 月曜日～金曜日(土日祝日年末年始を除く)
- 時間 午前8時30分～午後5時15分
- 場所 酒田市地域福祉センター
- 電話 0234-25-0350(直通)

## ご寄附ありがとうございました

### ●社協へのご寄付

匿名	20,000円
匿名	30,000円
匿名	4,000円
匿名	木琴1台
阿部千代吉様	3,900円
匿名	3,370円
イマージュ様	6,000円
匿名	オルガン1台
酒田鮑海建設総合組合八幡支部様	15,577円
酒田鮑海建設総合組合酒田大工連合会様	7,902円
匿名	4,000円
匿名	4,000円
南雲富夫様	200,000円
北川丈雄様	3,700円
匿名	5,000円
匿名	5,500円
匿名	500,000円

### ●指定寄付

#### 山形県立酒田特別支援学校

#### 齋藤京香さん激励金

(水泳の世界選手権大会出場への激励金) 32,000円



7月13日贈呈

※平成27年5月20日～8月20日まで

## 酒田市社会福祉協議会 理事・監事・評議員紹介

任期:平成27年6月1日から平成29年5月31日

### 【理事】

- 阿部直善【会長】(学識経験者)
- 武内重昭【副会長】(酒田市自治会連合会)
- 佐藤恒恒【副会長】(八幡遺族会)
- 小田和夫【副会長】(酒田市松山地区自治会連合会)
- 佐藤力【副会長】(酒田市平田自治会長会)
- 久松勝郎【常務理事】(社会福祉協議会)
- 岩堀慎司(酒田市役所)
- 高橋陽一(酒田市民生委員・児童委員協議会連合会)
- 武田正三(酒田市老人クラブ連合会)
- 小松満(酒田市母子福祉ねむの木会)
- 片桐晃子(NPO法人にこっと)
- 戸田登(学識経験者)
- 石川完(酒田市民生委員・児童委員協議会連合会)
- 阿部重敏(酒田市平田自治会長会)
- 梅木和広(酒田市役所)

### 【監事】

- 土田一男(酒田市地区自治会連合会)
- 小林悟(酒田市平田自治会長会)
- 堀尚志(税理士)

### 【評議員】

- 佐藤俊男(酒田市自治会連合会)
- 本間宏(同上)
- 加藤明夫(同上)
- 佐藤剛(同上)
- 関根智也(同上)
- 斉藤憲吾(同上)
- 天安保壽祝(同上)
- 安田幸三(同上)
- 庄司隆(酒田市地区自治会連合会)
- 五十嵐久夫(同上)
- 清水博雄(同上)
- 齋藤繁(酒田市八幡自治会長会)
- 井上誠(同上)
- 齋藤文之(同上)
- 三浦久(酒田市松山地区自治会連合会)
- 齋藤一夫(同上)
- 榎本孝(同上)
- 阿部助作(同上)
- 伊藤市太(酒田市平田自治会長会)
- 菅原律子(酒田市平田地区社会福祉協議会連絡会)
- 原田勇(酒田市民生委員・児童委員協議会連合会)
- 齋藤征夫(同上)
- 木村孝子(同上)
- 石川和雄(同上)
- 杉山みさ子(同上)
- 佐藤やす子(同上)
- 五十嵐喜久男(酒田市老人クラブ連合会酒田支部)
- 本間美津瀬(NPO法人ふれあいヘルパーサービス)
- 村上孝彌(酒田市老人クラブ連合会八幡支部)
- 櫻田常夫(松山手をつなぐ育成会)
- 石川昇(酒田市老人クラブ連合会平田支部)
- 守屋啓子(酒田市ボランティア連絡協議会)
- 菊池みつ子(平田ボランティア連絡協議会)
- 佐藤みさ子(酒田市婦人会連絡協議会平田支部)
- 佐藤英夫(酒田ライオンズクラブ)